

『当たり前のことが当たり前のできる学校』に

安全・安心・「当たり前」

中道中学校一人ひとりが「安全に」「安心して」過ごせることがいちばん。学校として、学年として、クラスとして、どんな「チーム」になって集団生活を送るべきかをよく考えて、学校生活を送ろう。

ルール・マナーを守って、安全・安心な『当たり前のことが当たり前のできる学校』を創るのは、皆さん一人ひとりです。

登下校のときは

- ◆安全な通学路を、安全第一で登下校しよう。交通ルール・マナーを守る。安全な登下校は、まず自分自身から。
- ◆身の危険(不審者等)を感じたら、まずは大声を出したり、110番通報をしたり、近くの家(人)に助けを求めたりしよう。
- ◆もしも事故にあったら、必ず相手の名前や連絡先を確認しておくこと。(被害者の場合でも、加害者の場合でも)
- ◆自転車通学ができるのは、誓約書を提出し、許可を得た人のみです。

(1) 交通ルールを厳守する。二人乗り、傘さし・ながら運転などをしない。

※『自転車通学について』より

(2) ヘルメットをかぶり、安全な通学路を登下校する。

(3) 自転車を常に整備・点検し、交通違反や整備不良(アップハンドルなど)の自転車で登下校しない。

(4) 駐輪時には必ずカギをかける。*できる限り、二重ロック(ワイヤーロック)を利用する。

- ◆欠席、遅刻等は、必ず保護者から学校に連絡してもらうこと。(原則・スクリレを使用。)

校内では

- 全般 ○無断で校外に出ない。
 - 人を大切にし、「安全に」「安心して」過ごせるように心がける。
 - 時や場面に応じた、適切な言葉づかいをする。
 - 公共物を大切にし、落書きや破損をしない。
 - 危険な行為やまわりに迷惑になる行為をしない。
 - (緊急時以外は)廊下を走らない。
 - 職員室・印刷室は入室しない。用事があるときは入り口で用件を伝える。
 - どうしても電話を必要とするときは、一回10円で職員室にて利用できる。
 - 他学年の教室に行ったり、他のクラスに入ったりしない。
- 貴重品 ○必ず担任に預ける。不要物をもってきてしまった場合にも、必ず預ける。預けなかったものが見つかった場合は、学校で預かる。校内で紛失しても責任はもてません。
 - 原則として、スマホ・携帯電話は学校には持ち込まない。事情がある場合は、必ず申請書を提出すること。
- 授業 ○授業準備を行い「2分前入室」「1分前着席」。私語や迷惑行為は許されない。話を聴く姿勢を大事にする。
- 給食 ○係の役割と責任を果たして、時間内に準備。「ごちそうさま」の号令までは、退室できません。
- そうじ ○必ず分担場所に行って、時間まで活動を行う。当番でない生徒は、清掃の邪魔をしないこと。

困ったときには

- ◆一人で悩まないで、家族はもちろん、担任の先生や保健室、相談室などに相談しよう。

服装や持ち物は

制服	<p>○ブレザー、ズボン、スカート(学生服・セーラー服も可)とも「標準」のものを着用し、自分の体にあったサイズのものを用する。(大きすぎたり小さすぎたりしない。)</p> <p>○カッターシャツやブラウス、ポロシャツの下には、下着(肌着)を着用する。</p> <p>・下着(肌着)は白、グレー、ベージュ、黒の無地で柄がないものを襟元にのぞかないように着用する。下着代わりに体操服を着用することはしない。</p>
----	---

	<p>・下着の代わりにTシャツでもよいが、白色無地または胸の小さなワンポイント(名札で隠れる程度の大きさ)がついているものに限る。</p> <p>○ネクタイ・リボンは、普段は個人の判断で着用するが、式典(卒業式・入学式及び始業式・終業式)や特別に指示(講演会や外部からの来客等)のある時には必ず着用する。</p> <p>夏季は、暑さ対策のため、個人の判断で着用する。</p> <p>○ベルトは、黒・茶・紺系のものとし、大きなバックルは付けない。</p> <p>○服装は、常に清潔に努める。</p> <p>○制服の下に、フードのついた服を着ない。</p> <p>○スカートの丈は、ひざにかかる程度にする。</p> <p>○夏・冬の更衣移行期間中に上着を脱ぎ着する場合も、それぞれのルールに従った服装であること。</p> <p>○衣替えの時期・移行期間は設定しない。天候や体調に合わせて、各自で判断する。</p>
	<p>〈冬服〉・学校指定のブレザー、ズボン、スカートとする。(従来の標準学生服、セーラー服も可)</p> <p>・冬服の下には、夏服と同様に白のカッターシャツ、ブラウス、ポロシャツを着用する。</p> <p>〈夏服〉・白のカッターシャツ、ブラウス、ポロシャツを着用する。</p> <p>・ポロシャツについては、名札で隠れる程度の胸の小さなワンポイントはOK。</p> <p>・ベージュがかったものや布地が変形したもの、襟元にラインや色がついたものは着用しない。</p> <p>・上着は、ズボン・スカートの内側に入れる。入らない丈の短いものは着用しない。</p> <p>・半袖カッター等の下に、長袖Tシャツ等を重ね着しない。(体操服のときも)</p> <p>〈中間着〉・学校指定のベスト、セーターに限り、中間着で過ごして良い。</p>
ソックス	<p>○ソックスは、白・紺・黒・グレーの単色(ツーポイント、ツーラインはOK)とする。</p> <p>ルーズソックスは着用しない。</p> <p>○冬季のストッキング(タイツ)は、柄のないベージュ系あるいは黒単色とする。</p>
防寒対策	<p>○防寒用上着は、派手な色や派手なデザインでないものとする。(デニム・革は避ける)</p> <p>○校舎内では制服で過ごし、防寒用上着、ネックウォーマー、マフラー等の防寒具は身につけない。</p> <p>○防寒着は、冬服の上に着る。(夏服に直接着ない。)</p> <p>○ひざかけは、教室内だけで使用する。</p>
シューズ	<p>○下履き:運動に適した運動靴</p> <p>○上履き:一般に市販されている上履き用シューズ(1年生は青色、2年生は黄色、3年生は赤色)</p> <p>○体育館:規定の体育館シューズ(体育館でだけ使用する)</p>
スクールキャップ	<p>○体育の授業や学校行事等で着用できるスクールキャップは必ず購入する。</p> <p>*学校・学校行事では、その他の帽子は着用できない。(部指定の帽子は除く。)</p>
頭髪	<p>○頭髪は、清潔であること。奇抜や極端なスタイルでない髪型とする。</p> <p>○脱色したり、染めたりしない。</p> <p>○髪留めを用いる場合は、黒・紺・茶系の、派手でない色のゴム、または派手でないヘアピンを用いる。</p> <p>○ワックス等の整髪料は用いない。</p>
カバン	<p>○通学には、教科書など学校に必要なものが入るものを使用する。</p>
不要物・貴重品等	<p>○あめやガムなどの菓子類、危険物、遊具・不要物(ゲーム、時計、<u>スマホ・携帯電話</u>、金銭、化粧品類)を学校に持ってこない。</p> <p>○指輪・時計・ネックレス・ピアスなどの装飾品を身につけない。</p>
記名	<p>○持ち物には、全てに名前を書く。(無記名の場合、紛失しても探すことができません。)</p>

放課後・校外では

- ◆入部した場合は必ず部活動に参加し、部活動や用事がないときには、すみやかに下校しよう。
- ◆お店に立ち寄り、たむろする、集団で騒ぐなどの、社会的ルール・マナーに違反しないようにしよう。
- ◆ノーヘル等の通学ルール違反があった場合は、指導を行う。繰り返される場合は、保護者連絡や許可見直しを行う。
- ◆休日に用事のため登校するときは制服を着用すること。部活動の場合は、部指定のユニフォームや体操服でもよい。